

平成30年度

原町第二中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 加茂 秀子

1 学校図書館の概要

学校の紹介

部活動が大変盛んに行われており、合唱祭やスポーツ大会などの学校行事に一生懸命取り組む何事にも活発な学校である。

図書室の環境整備が進んだことから昼休みの学習や憩いの場としての利用が増えた。全学年で調べ学習を活発に行っており、授業での図書室を利用した調べ学習が増加している。

平成30年度生徒数

1年	2年	3年	特別支援	合計
73名	81名	72名	6名	234名

(平成31年3月末時点)

学校派遣日 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 松崎亜希子先生

学校図書館蔵書数(4月当初) 9362点

学校図書館受入点数(3月末時点) 476点

うち 市費購入点数及び金額 348点(547,151円)

うち 寄贈資料点数 73点

うち PTA費購入点数 59点

2 平成30年度の課題及び目標

課題1 全資料の貸出・返却を電算システムで行うことができるよう、データ登録作業を行う。

課題2 図書室を活用した授業実践の拡大を図る必要がある。

課題3 蔵書冊数増加に伴い、図書保管室(書庫)の必要性について検討が必要である。

課題4 図書室を利用する生徒と全く利用しない生徒に二分化している。

目標1 データ登録作業を優先的に進め、全資料の登録を今年度中に終了できるようにする。

目標2 積極的に教職員や生徒との関わりを持ち、教育計画に基づいた選書を心がけ、授業内容に沿った企画・展示をして図書室の利用促進を図る。

目標3 書庫に代わる場所を確保し、古い本を移動させスペースの確保をしたい。

目標4 魅力的な企画・展示を行い、図書室に足をあまり利用しない生徒に対しPRをする。

3 活動の方針

- ・貸出は4月から行い、1学年及び第1回目の図書委員会の生徒を対象にオリエンテーションを行う。
- ・図書委員会と共同で図書便りの発行をする。
- ・図書室の利用を促すための企画・展示を行う。
- ・授業で図書室を活用できるよう先生方とのコミュニケーションをとり、PRする。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

月別	蔵書管理・図書活用・読書指導	生徒図書委員会活動内容	市立図書館との連携
4月	<ul style="list-style-type: none"> ・担当の先生との打合せ ・新入生へのオリエンテーション ・春の読書週間企画 ・図書貸出開始 ※以下は年間を通して行う ・書架整理・廃棄作業 ・図書便り作成 ・中央図書館から本の借用 ・電算化登録作業（～3月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会（前期組織作り） ・年間活動計画の作成 ※以下の作業は年間を通して行う ・図書整理、貸出活動 ・学級文庫の設置と入替え 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館支援員会議 ・図書の借用開始 ・学校司書との打ち合わせ（月1回程度、～3月）
5月		<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会 ・図書便り発行① 	
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・市立図書館からの総合学習用図書の借用 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会 ・図書便り発行② 	
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休み長期貸出実施 ・夏休みの読書指導 ・先生方への図書購入希望アンケートの実施（～8月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会 ・図書便り発行③ ・新刊図書整理 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリーレター配布 ・子どもの読書活動推進ネットワークフォーラム研修参加
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・長期貸出図書返却 ・未返却図書調査と督促（～9月） ・1年生総合的な学習の時間における市立図書館での校外学習についての打合せ（～9月） 		
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・職場体験学習、総合的な学習の時間における市立図書館との協力 ・購入図書の選書・発注 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会（後期組織作り） ・学級文庫返却 	
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・秋の読書週間企画（～11月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会 	
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・購入図書の選書・発注 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会 ・図書便り発行④ 	
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの図書長期貸出 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会 ・図書便り発行⑤ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ライブラリーレター配布
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・長期貸出図書返却 ・未返却図書調査と督促（～2月） 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会 ・図書便り発行⑥ 	
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・未返却図書調査と督促 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間活動の反省 ・学級文庫返却 	
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・年間活動の反省 ・次年度計画作成 ・多読賞の発表、表彰 	<ul style="list-style-type: none"> ・図書の回収整理 ・図書の破損補修 	

4 年間活動内容

1年間の主な活動記録

4月

- ・電算化による利用者の進級・クラス替え作業、新1年生の登録作業を行った。
- ・生徒向け「図書便り」、教職員向けの「図書便り」の発行をした。

- ・1年生の学校見学による図書室の見学を行った。
- ・1年生へのオリエンテーションの実施。国語の時間を利用し、クラスごとに実施した。図書室の利用方法、本の配置、分類番号についての説明を行い、最後に読み聞かせを行った。

(写真1)

写真1
1年生オリエンテーションの様子。



- ・企画展示「春に読みたい本」「中学生はこれを読め!!」を行った。
- ・図書委員会生徒へ電算システムでの貸出・返却作業の説明会を行った。
- ・4/23～5/12の「こどもの読書週間」中に本を借りた生徒に手作りしおりのプレゼントを行った。(写真2)
- ・生徒が制作した「図書室案内看板」を図書室入口へ掲示した。(写真3)
- ・「図書便り春の増刊号」の発行をした。



写真2
こどもの読書週間に本を借りた人にはしおりのプレゼントを行った。



写真3
生徒が制作した図書室案内ポスター。引き込まれるように図書室へ訪れる生徒が増えた。

5月

- ・「図書便り第1号」の発行をした。
- ・企画展示「中学生はこれを読め!!」を行った。
- ・図書委員会に新着図書案内ポスターの作成について指導を行った。
- ・3階談話ルームに本棚が設置されることになり、話し合いにより図書室の本を展示することになった。
- ・図書の増加に伴い、話し合いの結果、現在の3階生徒会室を図書保管室にすることになった。書架を新しく設置し、利用頻度の少ない図書を図書室より移動し、常時施錠しておき書庫として利用することになった。
- ・2年生「職業について調べる」の図書の準備を行った。レファレンス対応を7月まで行った。
- ・1年生「総合的な調べる時間、郷土について調べる」にて、支援員から図書の紹介や、レファレンスカードの利用について説明を行った。レファレンス対応を9月まで毎週水曜日6校時に行った。
- ・「クラス別図書貸出表」の作成。階段近くの廊下へ掲示した。(今後毎月掲示した。)(写真4)

クラス	貸出冊数	利用人数	利用割合
1-1	32冊	8人	33%
1-2	23冊	7人	29%
1-3	73冊	15人	60%
2-1	39冊	7人	26%
2-2	13冊	6人	22%
2-3	62冊	9人	33%
3-1	6冊	3人	13%
3-2	10冊	5人	21%
3-3	28冊	9人	38%
計	288冊	64人	67%

写真4
先生方や生徒が立ち止まり見入るなど図書室の利用状況について関心を持つようになった。

6月

- ・「図書便り第2号」の発行。
- ・企画展示「図書委員会のおすすめの本」を行った。
- ・市費購入図書の選書・受入を行った。

7月

- ・「図書便り第3号」の発行。
- ・企画展示「読書感想文コーナー図書」を行った。
- ・企画「本を読んでパズルを完成させよう！」を行った。(写真5)



写真5

各クラスごと行う。本を借りると1ピースもらえる。クラス全員が借りるとパズルが完成する。各クラスのパズル台紙を各学年廊下に貼り出し、図書委員が呼びかけを行った。

- ・3階談話コーナーに本棚が設置された。図書室へのアプローチとして図書の展示をすることになった。(写真6、7)



写真6 本棚設置前は何もない空間だった。



写真7 本棚設置後

図書室への来館を促すようなPOPや展示を行った。今回は課題図書の案内を展示した。

8月

- ・夏休み中に昨年度より行っていた、電算化による図書の登録作業を集中的に行った。
- ・企画展示「夜空を見上げてみよう」、「さくらももこさん追悼コーナー」を行った。

9月

- ・企画展示「ハロウィン」を行った。ALTの先生の依頼により、ハロウィンスタンプラリーのポイント場所として協力した。
- ・「図書便り秋の増刊号」の発行。
- ・中央図書館で、1学年「総合的な調べる学習」の校外学習を行った。研修室を使用し、学校図書館支援員がレファレンス対応を行った。また事前に、学校において中央図書館利用にあたっての指導を行った。(写真8)



写真8

中央図書館研修室にて総まとめをする生徒。

- ・ 1 学年「総合的な調べる学習」の発表会に参加した。
- ・ 3 学年「総合的な調べる学習、福祉体験」の図書の選書・貸出を行った。
- ・ 2 学年「道徳、人権について」図書室を利用した調べ学習を行った。
- ・ 2 学年「家庭科、遊べる工作」の図書の貸出。
- ・ 文化祭に図書委員会として企画展示することとなった。担当先生と話し合い、企画案の提出をした。

10月

- ・ 企画展示「ハロウィーン」の実施。
- ・ 読書週間についてのポスターを作成し、読書と図書室利用の啓発を行った。
- ・ 総合学習まとめの発表選考会に参加した。
- ・ 文化祭（塔下祭）に図書委員会として参加した。3階談話コーナーにて、「図書委員による絵本の読み聞かせ会」や「絵本カバーを使ったリサイクルバックの制作」を行った。

(写真9, 10, 11, 12)



写真9
3階談話ルームを図書委員会生徒と共同で飾り付けをし準備を行った。



写真10
壁には図書委員会のおすすめの本紹介を展示した。



写真11 バック作りに参加する生徒。



写真12 バック作りに参加する一般の方や先生方。



写真13 塔下祭図書委員による読み聞かせ。一般の方たちの前で緊張の様子だったが練習の成果を披露しました。

<文化祭（塔下祭）への参加について>

今年度初めて、図書委員会として文化祭に出店した。担当の先生や図書委員会と話し合い、立案、企画し、共同で行った。当日はたくさんの方でにぎわい大変な面もあったが、保護者や一般の方に、図書委員会活動の一部を知ってもらう良い機会になった。また図書館支援員が学校行事に参加することで図書室がより身近に感じてもらうことができた。

11月

- ・図書便りの発行。
- ・市費購入図書の選書作業
- ・雑誌バックナンバーの整理
- ・「読書祭り」を行った。スタンプラリーや図書館クイズの実施。(写真14、15)



写真14
応募する
景品を選
ぶ生徒。

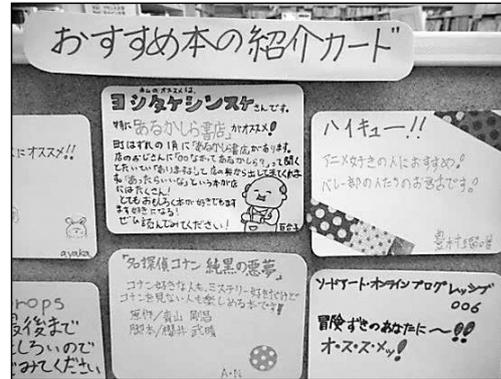


写真15
スタンプラ
リーにはお
すすめ本の
POPを書
くという難
関を設けた。
工夫してPOP
を作成してい
た。

12月

- ・図書委員会と共同による「図書便り」の発行。(写真16)
- ・クリスマスの飾付けを行った。
- ・企画展示「映像化された読み物特集」を行った。

写真16
映画化・ドラマ化された本を展示した。思
い返すように借りていく姿が見られた。



1月

- ・新春企画「本おみくじ」を行った。(写真17、18)
- 他学校図書館支援員の提案により「本おみくじ」を協力して作成した。おみくじにはラッキーブックとして本の紹介文を載せた。



写真17
神社やお寺
に関する本
の展示やお
みくじ豆知
識の紹介を
行った。



写真18
本を借りる
とおみくじ
をひくこと
ができる。
窓際にはお
みくじを結
ぶ場所を設
けた。

2月～3月

- ・2年生国語科「環境問題について意見書を書く」の調べ学習のレファレンス対応を行った。
- ・企画展示「節分について」「おいしい本集めました」を行った。
- ・企画「日本地図パズルに挑戦しよう!」を行った。
- ・図書委員会と共同で「読書すごろく」を制作した。(来年度春に実施予定。)

- ・企画「原二中素敵な表紙大賞2019」を行った。
- ・1年生家庭科「郷土料理について調べる」の調べ学習を図書室を利用して行った。(写真19)
- ・2年生社会科「お金、衣食住、建造物、人物、政治、戦争の歴史について調べる」の資料の準備を行った。
- ・3学期になると自主学習のため図書室を利用する生徒が増加した。(写真20、21)
- ・多読賞の発表・表彰。

写真19



写真20
とある昼休み。1年生～3年生が、読書、学習などそれぞれの目的で図書室を利用している。心休まる居場所の一つとなっている。



写真21 カウンターの様子

5 中央図書館からのサポート内容

- ・図書の発注処理
- ・学校図書館への貸出点数 363点/年
- ・学校図書館支援員退職のため、中央図書館職員を派遣、引継ぎを行った。

6 学校図書館利用実績

(1) 年間貸出点数

① 個人貸出点数

(単位：点)

	1年	2年	3年	支援学級	総合計
年間合計	996	907	281	29	2,210
一人あたり	13.6	11.2	3.9	11.0	9.4
一人あたりの昨年度比	103%	233%	195%	43%	134%

※1人2冊1週間の貸出。夏・冬休みは1人2～3冊の貸出。

② 学級文庫貸出点数

(単位：点)

	1年 (3クラス)	2年 (3クラス)	3年 (3クラス)	支援学級 (2クラス)	総合計
学年合計	180	180	180	55	595

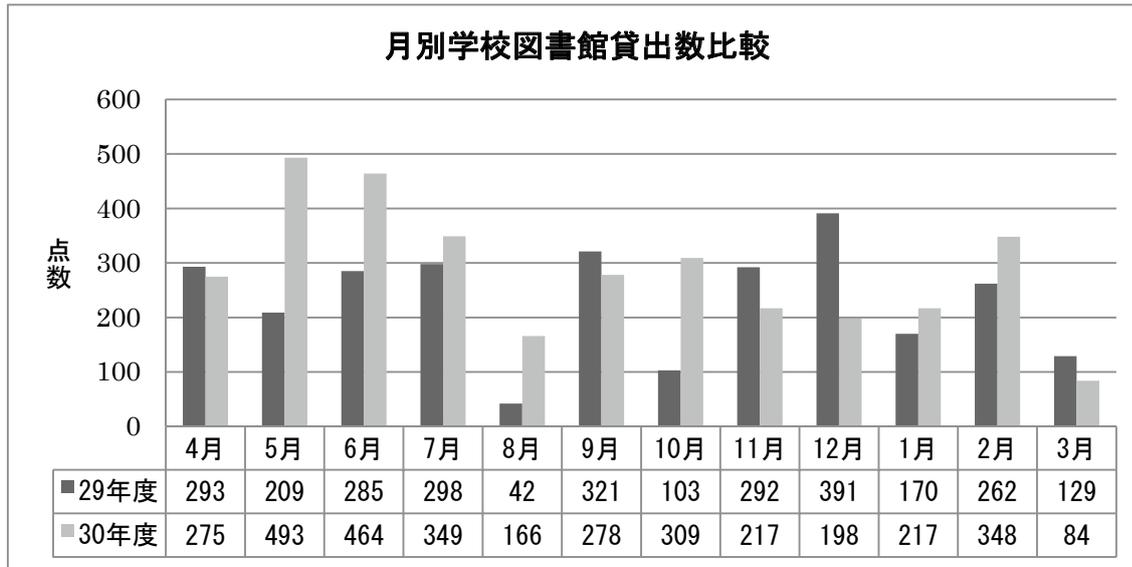
③ 調べ学習等貸出点数

(単位：点)

	1年 (3クラス)	2年 (3クラス)	3年 (3クラス)	支援学級他	総合計
学年合計	205	189	130	73	593
昨年度比	66%	89%	94%	82%	79%

(2) 学校図書館利用実績比較

月別貸出点数の比較



4月に1年生を対象のオリエンテーションを行ったことにより、5月の貸出数が増加した。6月は、調べ学習による団体貸出による増加である。11月から12月にかけて「読書祭り」を行ったが貸出数は減少しているのは、学級文庫の貸出が行われなかったための減少である。3月は貸出を早くに締め切ったためにより減少した。学級文庫の貸出は計5回のみである。電算化による図書の登録作業は完了しており、図書委員会によるパソコンでの貸出・返却作業はスムーズに行われている。担当の先生との連携が円滑にでき、問題解決することができたことにより図書室の利用が大変増加した。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- 成果1 ほぼデータ登録作業が終了し、システムによる貸出し・返却がスムーズに行われた。
- 成果2 空き教室を第2図書室として利用することの了承を得ることができた。新書架を準備してもらうことができた。
- 成果3 全生徒が参加できる「読書パズル」や「読書祭り」などの企画や、文化祭に図書委員会と共同で参加するなどした結果、図書室をより身近に感じてもらえるようになった。

(2) 来年度に向けた課題

- 課題1 手入力図書やAV資料のデータ登録作業をすすめる。
- 課題2 図書室を活用した授業実践の増加を目指す。
- 課題3 第2図書室の場所が決定し次第、使用頻度の低い図書や古い図書の移動をスムーズに行う。
- 課題4 電算システムの利用の仕方などについて、全教職員、全生徒への周知を行う。